

# 令和3年度事業報告書

社会福祉  
法人 酒々井町社会福祉協議会

## 令和3年度 社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会事業報告

地域住民の様々な生活課題等、地域の特性に応じた福祉活動を推進するため、令和3年度事業計画に基づき地域福祉の推進を図るとともに、酒々井町役場、ボランティア等各種関係団体との連携をさらに深め、住民サービスの向上に努めることとした。

しかしながら、コロナ禍の影響を受け、ボランティア活動やイベントなど、ほとんどの事業が縮小または休止となる一方で、コロナ禍において失業や減収による生活困窮者への相談業務のほか生活福祉資金特例貸付等の対応を実施した。

### 1. 会の運営

#### (1) 理事会・評議員会の開催

本会の事業、組織、財政等の健全かつ適正な運営を図るための審議等を行った。

#### ① 理事会

回数	開催日時	場 所	出席者	審 議 事 項
第1回	5月27日(木) 午前10時	役場中央庁舎 会議室	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度事業報告の承認について</li> <li>令和2年度資金収支決算の承認について</li> <li>理事及び監事候補者の推薦について</li> <li>評議員候補者の推薦について</li> <li>評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>定時評議員会の開催について</li> </ul>
第2回	6月10日(木) 午前11時～	役場中央庁舎 会議室	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長及び副会長の選定について</li> <li>相談役の選任について</li> <li>評議員選任・解任委員会委員の選任について</li> </ul>
第3回	10月7日(木) 午前10時～	役場分庁舎 多目的室	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について</li> <li>令和3年度資金収支補正予算(案)の同意について</li> <li>評議員会の開催について</li> </ul>
第4回	11月30日(火) 午後2時～	役場分庁舎 多目的室	理事 8名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会給与規程の一部改正について</li> <li>令和3年度資金収支補正予算(案)の同意について</li> <li>評議員会の開催について</li> </ul>
第5回	3月18日(金) 午前10時～	役場分庁舎 多目的室	理事 10名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会就業規則の一部改正について</li> <li>社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について</li> <li>社会福祉法人酒々井町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の全部改正について</li> <li>役員等賠償責任保険契約の締結について</li> <li>令和3年度資金収支補正予算(案)の同意について</li> <li>令和4年度事業計画(案)の同意について</li> <li>令和4年度資金収支当初予算(案)の同意について</li> <li>評議員会の開催について</li> </ul>

## ② 評議員選任・解任委員会

回数	開催日時	場 所	出席者	審 議 事 項
第1回	5月27日(木) 午後1時30分～	役場西庁舎 会議室	委員3名	・評議員の選任について

## ③ 評議員会

回数	開催日時	場 所	出席者	審 議 事 項
第1回	6月10日(木) 午前9時30分～	役場中央庁舎 会議室	評議員10名	・令和2年度事業報告の承認について ・令和2年度資金収支決算の承認について ・理事及び監事の選任について
第2回	10月15日(金) 午前10時～	役場分庁舎 多目的室	評議員10名	・令和3年度資金収支補正予算(案)の承認について
第3回	12月8日(水) 午前10時～	役場分庁舎 多目的室	評議員12名	・令和3年度資金収支補正予算(案)の承認について
第4回	3月29日(火) 午前10時～	役場分庁舎 多目的室	評議員9名	・令和3年度資金収支補正予算(案)の承認について ・令和4年度事業計画(案)の承認について ・令和4年度資金収支当初予算(案)の承認について

## (2) 監 査

監 査 名	開催日時	出席者	監 査 事 項
監事監査	5月13日(木)	監事2名	・令和2年度事業執行状況について ・令和2年度経理状況について ・財産管理について
内部会計監査	4月26日(月) 7月29日(木) 10月27日(水) 1月25日(火) 3月28日(月)	監査担当 理 事	・経理規程等に基づいて、適正妥当な会計処理がなされているかどうかを監査した

## (3) 会長・副会長会議の開催

・翌月の事業等について、毎月1回の開催

(4/26 5/27 6/28 7/29 8/24 9/21 10/27 11/29 12/23 1/25 2/21 3/28)

## (4) 関係機関団体との連絡調整

関係福祉団体の運営協力と活動支援を行い、各団体との連携を図った。

### ① 酒々井町社会福祉施設協議会の事務局として庶務、会計業務を行った。

- ・酒々井町社会福祉施設協議会総会(7/21 書面決議)
- ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議の内容について情報提供
- ・マスク(エコトピア・町外企業(県社協経由)より提供)の配布
- ・「町内福祉施設の介護人材確保に関する要望書」を町に提出

## ②民生委員児童委員関連業務

- ア 毎月の定例会・役員会に出席し、情報交換・連絡調整を行った。
- イ 民生委員児童委員の協力により、新制度給食サービス受給希望者の申請及び調査表の取りまとめを依頼した。

## (5) 職員研修の実施・事務局機能の強化

### ①職員研修（外部研修）

#### ア 生活困窮者支援調整会議

(4/14 5/12 6/10(欠席) 7/13 8/10 9/8 10/12 11/9 12/9 1/11 2/8 3/8)

#### イ 共同募金会事業関係

- ・事務担当者会議 4/26、8/17（オンライン）
- ・支会事務局長会議 7/5、3/7（オンライン）
- ・支会担当者勉強会 9/7、2/17（オンライン）
- ・印旛ブロック会議 1/20（オンライン）
- ・支会訪問調査 2/3（オンライン）

#### ウ 日常生活自立支援事業関係

- ・現任専門員研修会 8/31（オンライン）
- ・専門員実践力強化研修Ⅰ 10/31（オンライン）
- ・日常生活自立支援事業連絡会議 12/13、3/9（オンライン）
- ・専門員実践力強化研修Ⅱ 1/24、25（オンライン）
- ・生活支援員、担当者等研修会 2/7（オンライン）

#### エ 生活福祉資金関係

- ・緊急小口資金等特例貸付に関する生活福祉資金担当者会議 3/23（オンライン）

#### オ 日本赤十字社事業関係

- ・印旛地区赤十字連絡協議会（中止）
- ・赤十字のつどい東部ブロック大会 12/12
- ・地区・分区事務委員連絡会議 2/22（オンライン）

#### カ ボランティア関係

- ・令和3年度災害ボランティアセンター運営スタッフ養成研修地域福祉担当職員研修会 2/15（オンライン）
- ・地域福祉・地区社協担当者及びボランティアセンター担当者スキルアップ研修 3/3（オンライン）

#### キ 人権教育セミナー 6/17、12/9、2/17

#### ク 障害者福祉関係

- ・研修等についてはコロナ禍のため欠席

#### ケ 会長・事務局長関係

- ・市町村福祉担当課長・社協事務局長合同会議 5/19 (オンライン)
- ・市町村社会福祉協議会事務局長会総会 7/16 (書面開催)
- ・社協会長・事務局長合同研修会 7/16 (オンライン)
- ・市町村事務局長会研修会 11/17 (オンライン)
- ・市町村社会福祉協議会会長会議 2/16 (オンライン)
- ・印旛ブロック市町村社協会長・事務局長会議 3/1 (オンライン)

#### コ その他研修

- ・ブルーシート展張OJT 4/9
- ・地域意見交換会及び印旛郡就労圏域会議 6/24 (オンライン) 12/14 (オンライン)
- ・障害者雇用促進のための地域意見交換会 7/16 (オンライン)
- ・第57回関東ブロック郡市町村社協職員合同研究協議会 7/8 (オンライン)
- ・社協職員オンライン協議会 8/4
- ・印旛ブロック市町村社会福祉協議会相談事業運営研究協議会 9/14 (オンライン)
- ・令和3年度情報発信力強化セミナー (SNS編) 10/8 (オンライン)
- ・成年後見制度利用促進体制整備地区別意見交換会 (印旛地区) 10/29
- ・令和3年度ふくしの仕事チャンネルセミナー 11/20 (オンライン)
- ・福祉サービス苦情解決研修会 12/6 (オンライン)
- ・市町村社会福祉協議会 福祉教育担当者研修会 12/9 (オンライン)
- ・印旛地域生活困窮者自立支援セミナー 12/18 (オンライン)
- ・地域福祉活動計画策定に向けた研修会 1/20 (オンライン)
- ・淑徳大学実習報告会 1/22
- ・令和元年東日本台風 復興フォーラム NAGANO 2/21~2/22 (オンライン)
- ・中核地域生活支援センター連絡調整会議 3/4 (書面決議)
- ・成年後見制度利用促進体制整備セミナー 3/29 (オンライン)
- ・成年後見制度利用促進体制整備のための千葉県域会議 3/29 (オンライン)

#### ② 事務局会議の開催

職員間の意思の疎通と共通理解の促進及び意見交換を目的に12回行った。

(4/5 5/10 6/7 7/5 8/3 9/6 10/4 11/1 12/6 1/11 2/8 3/7)

#### (6) 新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策

- ・事務室内の換気や一日2回の消毒作業を実施した。
- ・来訪者への対応として窓口及び相談時の机に消毒液とアクリル板を設置した。  
また、相談者の検温と健康確認を実施した。

## 2. 自主財源の確保

### (1) 会費

会員が納入する会費は本会活動の貴重な自主財源であるため、社会福祉協議会の説明並びに会費の使われ方のPRに努めた。

①会員数および会費収入金額

会員区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般会費	2,856世帯	2,943世帯	3,040世帯
	1,427,750円	1,471,650円	1,520,250円
特別会費	310件	215件	326件
	844,000円	641,000円	881,000円
井戸っこ会費	8口	27口	125口
	4,000円	13,500円	62,500円
合 計	3,174世帯・件・口	3,185世帯・件・口	3,491世帯・件・口
	2,275,750円	2,126,150円	2,463,750円

②自治会・自治会長への説明

行政協力会議において説明することとしていたが中止となった。

(2) チャリティー事業 (令和3年度ふるさとまつり中止のため実施なし)

事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
チャリティバザー	—	16,330円	206,983円

(3) 共同募金運動

募 金 名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
赤い羽根共同募金	1,390,280円	1,432,610円	1,388,145円
歳末たすけあい募金	766,900円	763,213円	750,057円

(4) 「ふくしの箱」・寄附金の状況

種 別	令和3年度	令和2年度	令和元年度
ふくしの箱	18か所	17か所	17か所
	55,962円	41,035円	27,648円
一般寄附金	50件	48件	57件
	711,270円	1,134,046円	1,281,051円
社会福祉振興基金積立金寄附金			

(5) 社協しすい有料広告 15件/4社 75,000円

(6) 自動販売機 (4台) 設置収益 192,594円

3. 広報事業

(1) 社協広報紙「社協しすい」を4、7、10、1月の各1日に発行した。

発行部数	5,500部→5,200部	} 新聞折込数の減少により、 令和4年1月号から発行部数 を300部減冊とした。
新聞折込み数	5,250部→4,950部	

(2) ホームページ・SNS での情報提供

ホームページの内容の充実を図ったほか、facebook、Twitter 等の SNS（ソーシャルネットワークサービス）を活用し、幅広い年齢層への情報提供を行った。

#### 4. ボランティア活動の推進と育成

(1) ボランティア活動の推進

酒々井町ボランティア協議会に登録されているボランティアは、8グループ142名、個人21名（内 災害ボランティア4名）の計163名で福祉ニーズに応じ、それぞれの活動を行った。コロナ禍の影響から一部事業において休止又は縮小となった。

①給食サービス「菜のはな会」（中止）

調理に携わるボランティア38名（栄養士1名を含む）は3班に編成されており、配食ボランティアとして活動している会員は7名である。

②朗読奉仕「虹」

会員13名で、目の不自由な方等に社会福祉協議会広報紙「社協しすい」、町広報紙「ニューしすい」等をCDに録音し、配布した。

③手話を学ぶ会「仲間」

会員23名で、聴覚障害者の方との交流を深めるとともに、手話技術の向上と普及に努めた。

④明るい社会づくり推進協議会酒々井支部

会員17名で、使用済切手の整理、また地域の美化運動としてゴミ収集活動、小中学生を対象としたポスター作品展を例年実施しているが、コロナ禍のためポスター作品展は中止した。

⑤更生保護女性会

会員7名で、女性の持つ温かさや細やかさを活かし、犯罪予防と非行に陥った青少年の更生活動、施設訪問を例年実施しているが、コロナ禍のためしおり又はバレンタインチョコを配布するのみとして施設訪問は中止した。

⑥手話ダンス・しすい

会員11名で、手話ダンスを通じ、児童との交流や、高齢者・障害者施設への訪問を例年実施しているが、コロナ禍のため訪問は中止した。

⑦傾聴ボランティア「かざぐるま」

会員11名で例年は特別養護老人ホーム「エコトピア酒々井」を訪問しての活動や毎月第1金曜日のふれあいサロン「かざぐるま」及び出張サロンに協力しているが、コロナ禍のため、規模や時間等を縮小しながら活動した。また、新しい生活様式に沿った開催についての検討会を2回行った。

### ⑧住みよい酒々井をつくる防災の会

千葉県災害コーディネーター養成講座修了者及び防災士資格者の会員15名が、地域の防災講座等で講師や指導を行った。

### (2) ボランティア協議会活動の推進

①運営委員会の開催 9回

(5月は総会 8, 9月はコロナ禍のため中止)

②広報委員会の開催 2回

③「千葉県ボランティアのつどい」の周知(3月29日開催 1名参加)

④ボランティア入門・専門養成講座の開催

講座名	開催日	場所	参加者数
ノートイク講座	12月10日(金) 17日(金)	中央公民館研修室	延べ 19名
防災講座 (※社協と共催)	3月6日(日)	中央公民館 講堂	15名

## 5. ワンコインサービス事業

高齢者や障害者等のいる世帯で、日常生活の「ちょっとした困りごと」を、地域の登録ボランティアが代わりに行う有償のボランティアサービスを行った。

ボランティア登録者数	利用回数	サービス内容	回数
40名 (内、活動者4名)	216回	ごみ出し	216回

## 6. ふれあいサロン事業

傾聴ボランティア「かざぐるま」の協力により、誰もが気軽に集まり、楽しく交流できる場『ふれあいサロン「かざぐるま」』を提供した。なお、開催にあたっては時間の短縮や部屋の換気、消毒等を行い、新型コロナウイルスへの感染防止に努めた。

(1) ふれあいサロン「かざぐるま」の開催(毎月第1金曜日)

開催回数 6回/全12回 利用者数 29名

(※残り6回はコロナ禍のため中止)

また、新しい生活様式に沿った開催方法を検討するため、傾聴ボランティア「かざぐるま」のボランティアによる検討会を2回開催した。

(2) 出張サロンの開催(中止)

(3) 特別養護老人ホーム「エコトピア酒々井」での傾聴活動(中止)



(コロナ特例)

相談件数 152件 (外国人 38件)

	申請件数	貸付件数	貸付金額
緊急小口資金 ※上限 20 万円	36件 (外国人 4件)	38件 (外国人 3件)	7,200,000 円
総合支援資金 ※単身 15 万円×3 ヲ月 ※複数 20 万円×3 ヲ月	68件 (外国人 11件)	94件 (外国人 25件)	48,960,000 円
	初回 24件 (外国人 3件)	初回 29件 (外国人 4件)	
	延長 12件 (外国人 1件)	延長 12件 (外国人 1件)	
	再貸付 32件 (外国人 7件)	再貸付 53件 (外国人 20件)	

\*貸付件数は令和4年3月31日までに貸付決定があったもの

## (2) 日常生活自立支援事業

在宅で日常生活を送る上で、判断能力が十分でない高齢者や障害のある方の金銭管理、財産管理を行うとともに、関係機関との連絡調整を行った。

また、成年後見制度に関する相談、助言を行った。

相談件数 20件 ・ 新規契約者 8名 ・ 解約者 6名

利用者数	利用者内訳	支援員数 専門員数	支援回数	支援時間	支援内容
29名 (内生活保護 者数 16名)	高齢者 16名 精神障害 4名 知的障害 4名 その他 5名	支援員 5名 (登録のみ 2名)	18回	約 19 時間	・福祉サービス利用 援助 ・財産管理 ・財産保全
		専門員 3名	292回	約 201 時間	

- ・生活支援員内部研修の実施 2/7  
生活支援員・担当者等研修会 (オンライン)  
参加者 5名 (専門員 2名、生活支援員 3名)

## 19. しすい健康ふくしフェスティバル

地域住民の健康や福祉に対する意識の高揚を図るとともに、子どもから高齢者の多世代交流を目的とした「しすい健康ふくしフェスティバル」を町と共催で開催予定であったが、コロナ禍のため中止となった。

## 20. 災害 (防災) に関する事業

(1) 義援金・救援金の受付 (日本赤十字社千葉県支部へ送金)

・令和3年8月大雨災害 1件 20,000円

(2) 災害時要援護者支援ボランティア会 (災援会) の運営

(3) 防災講座の実施（※酒々井町ボランティア協議会との共催）

日 時：3月6日（日）10時～12時

会 場：中央公民館 講堂

講 師：特定非営利活動法人災害救援レスキューアシスト  
代表理事 中島 武志

内 容：講演「東日本大震災での経験から（被災地活動報告）」  
ワークショップ「段ボールでつくるアシスト瓦」

参加者：15名

その他：コロナ禍の影響を考慮し、オンラインツール「Zoom」により、大阪からの講演会を開催した。

## 21. 酒々井町地域福祉推進委員会

平成30年3月に策定した第2期酒々井町地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進と評価のため、25名の推進委員による委員会の開催を予定していたが、コロナ禍のため中止となった。

## 22. その他

(1) 生活支援体制整備事業協議体への参加（6/23 10/6 1/26 3/24）

地域包括ケアシステムの推進に向け、町が設置する生活支援体制整備事業の協議体に参加し、地域福祉推進のための話し合いを行った。

(2) 生活困窮者自立支援事業との連携

毎月開催される支援調整会議に出席し情報共有を図るとともに、さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンターと連携して生活困窮者に対して資金の貸付や物品の提供、フードバンクによる食品の提供等の支援を行った。

また、生活困窮者の早期発見を目的として、さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンターによる出張相談が、毎月第1・3火曜日に社協事務室で実施された。

出張相談実施日数：23日 相談件数：54件

(3) フードドライブへの協力

フードバンクちばが実施するフードドライブへ協力し、食品の受け取り窓口となって住民から寄付された食料品等を預かり、フードバンクちばへ届けた。

寄付受付：60件 困窮者等への配布：28件

フードバンクちばへ送付：605.9kg

(4) 新型コロナウイルス感染症に係る事業及び活動について

①酒々井町新型コロナウイルス感染症対策本部会議への出席

町の新型コロナウイルス感染症に係る対策や事業の検討を行う会議にオブザーバーとして出席し、行政との情報共有を図った。

## ②一人暮らし高齢者への「年賀状」の送付

コロナ禍のため在宅福祉推進事業が中止となったことで訪問の自粛を余儀なくされていることを受け、一人暮らしの高齢者に有志ボランティアが作成した年賀状を送付することで、孤独感の解消や「何か困ったときの相談機関」としての社会福祉協議会の認知度の向上を図った。

対象：町内在住の75歳以上の高齢者で、給食サービス受給者及び歳末おせち配布者

実績：計202名

## ③「フードパントリーinしすい」の開催

コロナ禍の影響により、収入の減少や家計負担が大きくなっている中で、生活の不安を軽減し、ひとり親世帯及び生活保護受給者の自立を応援するために、町民から寄付されたお米をはじめとした食料品を無償で提供した。

対象：児童扶養手当を受給している世帯及び生活保護受給世帯

配布物資：白米及び災害用クラッカー

実績：計63世帯

## ④「シトラスリボンを酒々井に広めよう大作戦」の実施

コロナ禍における医療従事者や罹患者への差別や偏見をなくすための有志の取り組み「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、シトラスリボンの作成や配布をとおして町民みんなが心から暮らしやすい社会の実現を目指すため実施した。

### <活動内容>

- ・有志ボランティアによるシトラスリボンの作成

協力ボランティア：23名、作成個数：2,469個

- ・シトラスリボンの配布（役場職員、関係団体、小中学校、町内公共施設及び商店等）
- ・人権教育セミナーでの活動報告

## 令和3年度 デマンド交通(しすいふれ愛タクシー)事業報告

### 1. ふれ愛タクシー運行実績

運行地域 町内全域およびさくら斎場 (佐倉市)

日医大北総病院 (印西市)

成田赤十字病院 (成田市)

運行時間 午前8時から午後5時まで

#### 登録者数

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
登録世帯数 (登録率)	3, 271世帯 (33.6%)	3, 223世帯 (32.9%)	3, 172世帯 (32.1%)
登録人数 (登録率)	7, 901名 (39.0%)	7, 806名 (38.0%)	7, 710名 (37.2%)

#### 利用者数

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
運行日数	242日	240日	240日
利用者数	10, 248名	9, 318名	12, 019名
1日平均	42.3名	38.8名	50.1名

#### 利用回数 (上位3位まで)

##### 【乗車場所】

①せんだう 1, 179回

②トライアル 240回

③成田赤十字病院 229回

##### 【降車場所】

①成田赤十字病院 1, 131回

②しすい整形クリニック 1, 078回

③日医大北総病院 552回

### 2. スクールバス運行実績

運行地域 伊籾・伊籾新田地区、上岩橋地区一部、馬橋・ネオボリス地区

運行時間 登校：午前7時20分から午前8時まで

下校：酒々井小学校の下校時刻による

#### 利用者数

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
運行日数	196日	198日	182日
利用者数	10, 016名	10, 004名	8, 348名
対象児童人数	34名	38名	32名

### 3. 利用券販売実績

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般利用券	3, 539冊	3, 236冊	4, 215冊

### 4. 運行委員会

令和3年6月 令和3年度第1回運行委員会 (中止)

令和4年3月 令和3年度第2回運行委員会 (中止)

※コロナ禍のため

令和3年度事業報告において、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、同法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和4年5月

社会福祉法人 酒々井町社会福祉協議会